

発表題目 16ポイント程度

Title 14 point

多値一郎¹ 広島太郎²Ichiro TACHI¹ Taro HIROSHIMA²¹ 東京市立大学工学部情報工学科²(株) 論理リサーチセンター¹Dept. of Computer Engineering, Tokyo City University²Ronri Research Center Co. Ltd.

概要 3～4行程度で本報告の内容を簡潔に記述してください。

1 はじめに

前回同様原稿をPDFファイルでお送りいただき、開催担当側でノートを作成することになりました。原稿締切にご注意下さい [1].

2 執筆上の簡単な注意

本フォーマットに従い、ご執筆下さい。原稿の体裁統一のため、マージンなどお間違いなきようお願いいたします。本フォーマット中の1, 3行目の第XX号, No.XXの“XX”には、7月下旬までに発行する発表番号を記入してください。また各ページにXX-1からXX-2, と順にページ番号をお願いします。

2.1 原稿

原稿はワード等を用いてA4サイズで作成ください。原稿は6ページ程度をお願いします。上下のマージンは25mm以上、左右のマージンは17mm以上として下さい。

2.2 文字(色・大きさ・フォント)

文字は原則として黒色を使用して下さい。表題16ポイント程度(英タイトル14ポイント)、著者名・所属12ポイント程度、概要10ポイント、本文10ポイント程度をご使用下さい。推奨フォントは、表1の通りです。フォントは、PDFファイル作成時に埋め込むようにして下さい。

表1: 推奨フォント

	Windows	Macintosh
日本語	MS 明朝 MS ゴシック	細明朝, 中ゴシック 平成明朝 平成角ゴシック
英字	Century, Times, Times New Roman, Helvetica, Symbol	



図1: 多値論理研究会シンボル

2.3 図, 表, 写真

図, 表は直接原稿に張り込んで下さい(図1参照。カラー不可)。また写真は、出来るだけ一カ所にまとめて張り込んで下さい。

3 原稿提出方法

PDFファイルでs_naga@hiroshima-cu.ac.jpまで電子メールにより提出して下さい。

なお、印刷スケジュールの関係上、提出期限後の原稿訂正、差し替えには応じかねますのでご注意ください。

4 論文の公開について

著者は、原稿の投稿をもちまして、多値論理研究会によるその公開(Web, 資料集, CDROM等)を許諾するものと致します。

5 問い合わせ先

問い合わせは下記開催担当幹事までお願いします。
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3-4-1
広島市立大学大学院 情報科学研究科 情報工学専攻
永山 忍 (s_naga@hiroshima-cu.ac.jp)

参考文献

- [1] 著者名, “題目,” 多値論理研究ノート, vol.26, no.4, pp.xx-xx, Sep. 2003.
- [2] 著者名, “題目,” 出典論文誌名, vol.4, no.55, pp.66-70, Dec. 2002.